



長寿大学だより

2021年10月号

令和3年10月1日

編集・発行:長寿大学46期生

広報委員会

我孫子を知り、趣味を広げ、新しい仲間を作ろう



46期生の

ボランティア活動

長寿大学開設趣旨のひとつに、地域の課題や社会の変化に適応できる能力を習得し地域活動・まちづくりに主体的に参加しようとする人材を育成すること、があります。この趣旨に沿い3年生からはクラスの中で「自分たちでできるボランティア活動」を模索しながら、地域の活動に参加しています。

小学生の校外学習支援

谷津ミュージアムで実施している、「市内小学生のお米作り」支援ボランティアに参加。今回は無農薬栽培に必須の「田の草取り」を実施。当日は49名の児童が参加する田圃の雑草取りを前に、畦道等の雑草取りを行い、子供達の自然に触れる体験学習に協力しました。



湖北駅前のボランティア交流会

毎月1回日曜日に湖北駅前の花壇整備ボランティアに参加。長寿大学38期生の園芸クラブから始まった花壇作りに46期生も参加しています。除草や水やりがいい汗を流しています。



せと地感なそ
取イむ域染活
組アクの防動
ん活ラ歴止環
で動ブ史に境
いな活探配で
まど動訪慮は
すに、やしあ
。カボ、なりり
をラ皆がま不
合ンでらす自
わ 楽、が由

動も学再
と午祭開
な前等後
り中はも
まだ中郊
しけ止外
たのとで
。変なり活
則り動、
的、動、
な授や
活業大

しれにがはみ活新年私
た、は行予に動しのた
。約緊わ定集をい入ち
半急れ通ま経友学四
年事まりり験人で十
の態しのますとす六
休宣た力しる新多期
校言がりたこ鮮多生
とが、キ、となくは
な発ニユーを講の令
りせ年ラ年楽義方
まら時ム時しやは元

「コロナ禍の中で」

46期生のあゆみ

わが町我孫子を知る

湖北・将門神社
コースを巡りました。平将門ゆかりの神社、井戸、観音寺には将門伝説が今も語り継がれています。



大学祭 東京五輪音頭2020



歌に合わせて、猛特訓した和太鼓と踊りで、舞台が華やいだ光景が印象的でした。

人生100年時代のライフデザイン

日本人の平均寿命は、年々伸び（大長寿時代）を迎えています。
①幸せとは何か
②変わるライフスタイル
③長寿時代の人生リスク等（幸せな人生の地図づくり）を学習。これからの我々にとって道標となるお話でした。



スマホ教室

基礎編と応用編に分かれて基本操作や音声検索での道案内にビックリ！ネット検索しブックマークに保存したりwifiのつなぎ方などを覚えました。



ホタル鑑賞会

谷津ミュージアムに生息しているホタルが飛び交う時期となり、夜の散策を行いました。癒しと感動のひと時でした。



園芸クラブの農園作業

年間30種類以上の野菜を作っています。棚づくりや支柱立て、害虫や鳥よけのネット張り、雑草取りなど多くの作業を行いながら、収穫の心を待ちにしています。



クラブ活動

俳句クラブ

17文字で自然、情感を表現する世界を楽しんでいます。毎月3句提出し、各々好きな句を5句選び読み上げます。最後に先生が選んだ句の批評をしてください。皆でワイワイ楽しく仲間との俳句を鑑賞しています。



長寿大学について

昭和49年(1974年)に1年制、昭和51年(1976年)から4年制で開設されている我孫子市の公民館学級のひとつ。「つどう場からむすぶ場に」「まなぶからまなびあう」「学習を地域に還元する」という公民館の特性に沿って活動。卒業生は延べ2000人を超えている。

詳細はネットで検索

我孫子市長寿大学 X

検索

編集後記

〈長寿大学だより〉を担当する事になり、メンバーと相談。2学年時はコロナ感染防止の観点から、活動も自粛したものが多く、1年時の大学祭と今年になってから実施した、公式・非公式を問わず、イベント的な行事を中心に記載する事としました。記事は、広報委員各自がひとつずつ担当しまとめてみました。コロナによる自粛生活がこれからいつまで続くのか分かりませんが、WITHコロナの中でこれからも大学生活をエンジョイしていきたいと思っています。46期(3年生)広報委員一同